

(様式第4号)

第8回上田右岸地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田右岸地域協議会
2 日時	令和6年12月23日 午後1時30分から
3 会場	西部公民館 第5学習室
4 出席者	岩佐委員、永本委員、小川委員、掛山委員、北澤委員、久保田委員、小林委員、塩入委員、清水悟委員、橋詰委員、松田委員、宮下委員、柳澤委員、吉田委員、渡辺委員
5 市側出席者	【事務局】堀内市民参加・協働推進課長、田中中央地域振興政策幹、木嶋西部地域振興政策幹、横澤豊殿地域自治センター長、平田地域内分権推進担当係長、竹花地域内分権推進担当係長、石井中央地域統括幹、唐澤地域内分権推進担当主査、腰原地域内分権推進担当主査、桐山地域内分権推進担当主任
6 公開・非公開	☒ 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和6年12月27日

協議事項等

次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 第三次上田市総合計画「まちづくり方針(案)」について

(地域内分権推進担当係長)委員の皆さんからの意見を反映した修正案をお配りした。

総合計画は、上田市全体の政策の方向性を示すものであり、その中の地域まちづくり方針も具体的な政策を示すものではなく、まちづくりの方向性を概要として示すものである。

要素として含まれていなかった意見については、新たな項目として設定させていただいた。「地域まちづくり方針(案)」に対する意見及び反映の状況」の資料には、皆さんからのご意見と、それに対する対応を記載している。

【地域まちづくり方針(修正案)について】

■地域の特性

地域の特性の全体的な意見の特徴として、人口減少時代の中、耕作放棄地の増加が新たな課題である等、多くのご意見をいただいた。5番にそれに関する表現を新たに記載し、3番については地域の伝統文化の継承について付け加えている。

■発展の方向性

市の中心部として右岸地域に都市機能が集積しているなかで、基本的には記載の表現の中に包含されている。4番に農地の保全と、居住環境の形成を図りながら、計画的な土地利用をしていく、と表現をまとめた。
〈取組の方向性〉

これまでの案には記載が無かった、安定した医療が受けられる環境整備、次世代を担う子どもたちの健全育成について追記した。

右岸地域については、他の地域に比べても様々な都市機能、公共施設、公共交通、教育機関、医療機関が集積しており、全体的に表現が大括りになってしまっているが、ご理解いただきたい。

これまで委員の皆さんからいただいたご意見については、すべて記載出来るわけではないが、それぞれ担

当する部署にはご意見を伝え、分野ごとに作る個別の計画の中で活かしていきたい。

(2) 地域協議会に関するアンケートについて

(地域内分権推進担当係長)6月の地域協議会において、今年度の諮問と協議事項として、第三次上田市総合計画、住民自治組織の役割と今後の在り方及び地域協議会の設置単位と委員数等について、合わせて3件の協議をお願いしている。今回は地域協議会の設置単位と委員数等について、アンケートをお願いしたい。

第10期で初めて地域協議会の委員になられた方も、半年以上経過したところで、地域協議会にも慣れてこられたところかと思う。個人のお考えをお聞きするためをお願いするアンケートで、上田市の5つの地域協議会共通の様式となっている。

1の前段では地域協議会の役割の変化について記載している。それぞれ思うところに○をしていただき、理由についてなるべくご記入をお願いしたい。

2は委員さんの任期についての問いとなっている。現在、在任期間が通算して6年を超える者は、やる気や知識がある方でも、再任されることができない。地域にとって、もったいないと考えている。これについて、思うところに○のご記入をお願いしたい。

アンケートの回答は、次回1月の協議会にて提出いただき、事務局でまとめさせていただく。まとめたものは、2月の協議会で結果を報告させていただき、意見書案等について協議いただく方向で考えている。

(3) その他

現在お願いしている、自治会と住民自治組織に関するアンケートについて、12月17日現在で43人から回答をいただいている。詳しい説明は省略するが、配布の資料にて確認いただきたい。

最終的な集計の際には、全部のご意見を見ていただけるような形で記載したいと考えている。

4 事務連絡

次回 第9回開催予定

日時 令和7年1月20日(月)午後1時30分から

場所 豊殿地域自治センター

5 閉会